

LMC-6786

自動車走行中の舵角およびハンドルに作用する6分力を計測する装置で、ステアリングシャフトを改造することなく、ハンドルに検出器を装着できる構造となっています。

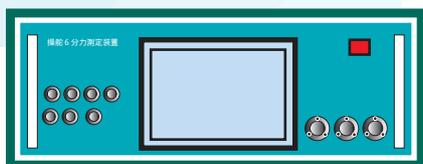
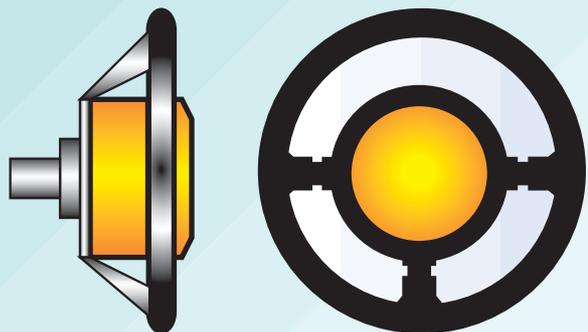
6分力の信号は、高安定な増巾器により増巾され、A/Dコンバータを介してデジタルに変換し、ホーン用スリップリングを通して信号を伝送します。ホーン用スリップリングは外部バッテリーから検出器に電源を供給すると共に、前記の信号を伝送する方式となっています。

(PAT.PEND)

更に、演算装置は回転座標を静止座標系に演算変換、また自動バランス調整機能を備えています。

特長

1. ハンドル操舵6分力計測および操舵角が1台の検出器で測定可能です。
2. 検出器の回転座標系を静止座標系に変換した出力が可能です。(PAT)
3. 計測信号は車に付属したホーン用スリップリングを介して伝送します。(PAT)
4. 各種ハンドルへの検出器交換が可能です。



実車試験

操舵6分力測定装置

17

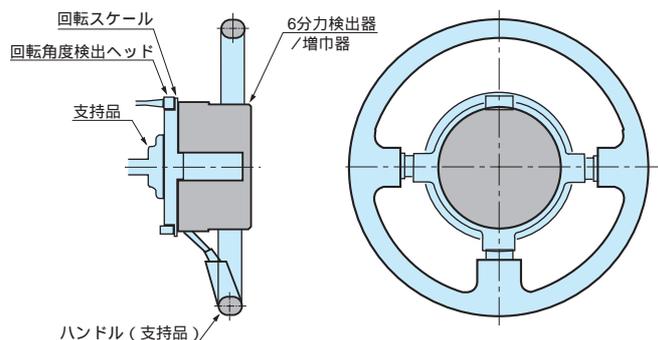
仕様

型式	定格負荷					
	F_x (N)	F_y (N)	F_z (N)	M_x (N·m)	M_y (N·m)	M_z (N·m)
LMC-6786-250N	±250	±250	±250	±50	±50	±50

LMC-6786共通仕様

定格出力：各分力共	約0.5mV/V(約1000×10 ⁻⁶ ストレン)
非直線性：各分力共	±0.5%FS
ヒステリシス：各分力共	±0.5%FS
許容過負荷：各分力共	±150%FS
干渉度：計測各分力間	±2%FS/FS(演算後の出力にて)
零点の温度影響：各分力共	±0.01%FS/
感度の温度影響：各分力共	±0.03%Reading/
内蔵前置増巾器	200倍(6ch共)
回転角度	エンドレス
舵角検出器	36000パルス/360deg 高分解能0.01deg
A/Dコンバータ	16Bit
ゲージ電圧	DC10V
電源電圧	DC12V±2V
重量	5kg以下

検出器外形寸法図



演算増巾器 AMU-600

AUTO BALANCE機能：(前輪をジャッキアップさせてタイヤを左右に移動させることにより、検出部のゼロ調整を行う機能)

ハンドル角 約1回転以上

ゼロ保持時間 約10日

ZERO機能(静止座標系)：出力電圧±5V手動調整可能

RANGE機能(静止座標系)：F; 250, 100, 50, 25N
M; 50, 20, 10, 5N·m

CAL機能：OFF, 1, 2, 10V

FILTER機能：1, 10Hz, PASS(500Hz)切替

MONITOR表示/出力：演算前・後の信号出力/角度
信号を切替えてモニター表示、同時に単独コネクタ出力。

定格出力：6分力出力電圧±10V/FS(各分力共)

操舵角出力電圧 角度レンジ ±45deg/±10V

±180deg/±10V

±720deg/±10V

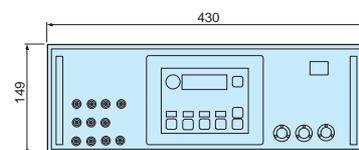
デジタル表示：10.000V/DC

演算精度：±1%FS

動作温度範囲：0～50

電源電圧：DC12V±2V(検出器と共通バッテリー電源)

AMU-600外形寸法図



奥行寸法：400mm(突起物を除く)